



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年8月9日

上場会社名 雪印メグミルク株式会社 上場取引所 東・札
 コード番号 2270 URL <https://www.meg-snow.com/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 雅俊
 問合せ先責任者(役職名) 広報IR部長 (氏名) 左柄 正典 (TEL) 03-3226-2124
 四半期報告書提出予定日 2023年8月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	150,185	6.3	5,259	32.1	5,887	26.1	3,588	167.0
2023年3月期第1四半期	141,344	△1.0	3,980	△39.0	4,668	△35.5	1,343	△72.0

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 9,950百万円(—%) 2023年3月期第1四半期 482百万円(△88.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	53.13	—
2023年3月期第1四半期	19.90	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第1四半期	420,420	221,785	52.0	3,237.43
2023年3月期	410,130	215,899	51.9	3,151.74

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 218,665百万円 2023年3月期 212,879百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	—	—	60.00	60.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	60.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	306,000	5.9	7,000	△4.7	7,700	11.9	5,000	117.2	74.03
通期	616,000	5.4	14,000	7.2	15,000	3.6	9,500	4.1	140.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2024年3月期1Q	70,751,855株	2023年3月期	70,751,855株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2024年3月期1Q	3,208,965株	2023年3月期	3,208,420株
------------	------------	----------	------------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2024年3月期1Q	67,543,141株	2023年3月期1Q	67,535,607株
------------	-------------	------------	-------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

業績予想については、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

(四半期決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

四半期決算補足説明資料は四半期決算短信に添付しております。

当社は2023年8月9日(水)にアナリスト、機関投資家向けの電話会議を開催する予定です。

この電話会議における四半期決算説明会資料については、同日当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	11
(収益認識関係)	12

(補足説明資料)

2024年3月期 第1四半期決算短信 補足説明資料

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間のわが国経済は、雇用・所得環境が改善する下で、緩やかな回復が続いております。先行きについては、世界的な金融引締め等が続く中、物価上昇、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要があります。

食品業界においては、新型コロナウイルス感染症の制約が緩和され、外食需要がインバウンド需要の増加等も受け回復傾向にあります。一方で、世界的な原材料価格やエネルギー価格等の高止まりにより、食品をはじめ様々な商品の値上げが継続し、消費者の購買行動に影響を与えております。

このような環境下、当社グループは「新たな成長のタネづくり」、「基盤活用による物量の拡大」、「国内酪農生産基盤の強化・支援」に向けた取り組みを事業戦略の3つの柱とする「雪印メグミルクグループ 中期経営計画2025」をスタートいたしました。

その初年度となる2023年度は、すべてのバリューチェーンにおける生産性の向上とコスト構造の見直し、および適切な価格形成による「コストアップへの対応」、環境変化に対応した「トップラインの維持・拡大」、ならびにアジアを中心とした海外やECビジネス等の「新たな成長のタネづくりとその取り組みのスタート」を重要取組事項と位置付け、積極的な取り組みを進めてまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の連結経営成績につきましては、売上高は150,185百万円(前年同期比6.3%増)、営業利益は5,259百万円(前年同期比32.1%増)、経常利益は5,887百万円(前年同期比26.1%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は3,588百万円(前年同期比167.0%増)となりました。

セグメントごとの当第1四半期連結累計期間の業績は次のとおりです。なお、セグメントごとの売上高につきましては、外部顧客に対する金額を記載しております。

① 乳製品

当セグメントには、乳製品(チーズ、バター、粉乳等)、油脂、ニュートリション事業(機能性食品、粉ミルク等)等の製造・販売が含まれております。

売上高は61,645百万円(前年同期比5.9%増)、営業利益は2,895百万円(前年同期比2.3%増)となりました。

(売上高の状況)

バターは、価格改定の影響もあり、物量は前年を下回りましたが、金額では前年を上回りました。

油脂は、市場の伸長に加え、販売拡大に積極的に取り組んだことから前年を上回りました。

チーズは、「粉チーズ」や「ベビーチーズ」などのプロセスチーズが好調に推移した結果、チーズ全体で前年を上回りました。

機能性食品は、新型コロナウイルス感染症の制約が緩和され、人流回復により定期購入型通販ビジネスが伸び悩みましたが、粉ミルク等は堅調に推移し、ニュートリション事業全体では微増となりました。

(営業利益の状況)

価格改定による販売単価のアップにより増益となりました。

② 飲料・デザート類

当セグメントには、飲料(牛乳類、果汁飲料等)、ヨーグルト、デザートの製造・販売が含まれております。売上高は64,646百万円(前年同期比7.1%増)、営業利益は1,128百万円(前年同期比126.8%増)となりました。

(売上高の状況)

飲料は、機能的表示食品の「MBPドリンク」、大容量タイプの「毎日骨太MBP」、「すっきりCa鉄」、「雪印コーヒー」等が堅調に推移しました。その結果、飲料全体では前年を上回りました。

ヨーグルトは、「牧場の朝ヨーグルト」や「ナチュラル恵megumi」等のファミリーユース商品を中心に、4月の価格改定後も底堅く推移しました。「ガセリ菌ヨーグルト」群は市場で脂肪対策訴求商品の増加等もある中、前年並みで推移し、ヨーグルト全体では前年を上回りました。

デザートは、主力の「CREAM SWEETS」シリーズ等が販売好調で、前年を上回りました。

(営業利益の状況)

価格改定による販売単価のアップにより増益となりました。

③ 飼料・種苗

当セグメントには、牛用飼料、牧草・飼料作物種子、野菜種子の製造・販売、造園事業が含まれております。売上高は14,166百万円(前年同期比2.3%増)、営業利益は534百万円(前年同期比26.5%増)となりました。

(売上高の状況)

配合飼料販売価格の上昇などにより当セグメント全体で前年を上回りました。

(営業利益の状況)

粗利益の増加に加え、経費の減少などにより増益となりました。

④ その他

当セグメントには、共同配送センター事業、不動産賃貸事業等が含まれております。

売上高は9,726百万円(前年同期比8.8%増)、営業利益は670百万円(前年同期比225.7%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(単位：百万円)

区分	2023年 3月期末	2024年 3月期 第1四半期	増減金額	主な増減理由
資 産	410,130	420,420	10,290	投資有価証券+8,918 受取手形、売掛金及び契約資産+2,390 商品及び製品+2,098 現金及び預金△3,687
負 債	194,230	198,634	4,404	繰延税金負債+3,224 支払手形及び買掛金+2,106 賞与引当金△2,068
純資産	215,899	221,785	5,886	その他有価証券評価差額金+6,181 利益剰余金△472

② キャッシュ・フローの状況

(単位：百万円)

区分	2023年 3月期 第1四半期	2024年 3月期 第1四半期	増減金額	主な増減理由
営業活動による キャッシュ・フロー	2,186	5,222	3,035	税金等調整前四半期純利益+3,514 売上債権の増減額+808 法人税等の支払額+440 未収入金の増減額+365 仕入債務の増減額△3,095
投資活動による キャッシュ・フロー	△5,176	△4,428	747	投資有価証券の取得による支出+487 有形及び無形固定資産の取得による支出 +239
財務活動による キャッシュ・フロー	△4,073	△4,498	△425	短期借入金の純増減額△430
現金及び現金同等物の 四半期末残高	13,423	16,651	3,227	—

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年5月15日の決算短信で公表した業績予想値に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	20,351	16,663
受取手形、売掛金及び契約資産	80,257	82,648
商品及び製品	40,900	42,998
仕掛品	899	892
原材料及び貯蔵品	16,013	16,314
その他	6,080	5,322
貸倒引当金	△339	△345
流動資産合計	164,163	164,494
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	60,964	62,323
機械装置及び運搬具（純額）	58,398	58,403
土地	48,785	48,794
その他（純額）	11,953	11,525
有形固定資産合計	180,101	181,046
無形固定資産		
のれん	516	489
その他	2,671	2,920
無形固定資産合計	3,188	3,410
投資その他の資産		
投資有価証券	50,442	59,361
繰延税金資産	3,112	2,826
その他	9,287	9,449
貸倒引当金	△166	△168
投資その他の資産合計	62,676	71,468
固定資産合計	245,966	255,925
資産合計	410,130	420,420

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	58,749	60,855
電子記録債務	5,549	4,650
短期借入金	17,830	17,694
未払法人税等	1,756	1,042
賞与引当金	4,894	2,826
その他	28,124	31,114
流動負債合計	116,904	118,184
固定負債		
社債	15,000	15,000
長期借入金	32,178	31,974
繰延税金負債	7,317	10,542
再評価に係る繰延税金負債	3,815	3,815
役員退職慰労引当金	6	6
退職給付に係る負債	8,702	8,832
資産除去債務	1,207	1,215
その他	9,097	9,062
固定負債合計	77,325	80,449
負債合計	194,230	198,634
純資産の部		
株主資本		
資本金	20,000	20,000
資本剰余金	17,027	17,027
利益剰余金	151,908	151,435
自己株式	△5,327	△5,328
株主資本合計	183,609	183,135
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	19,924	26,105
繰延ヘッジ損益	23	59
土地再評価差額金	8,571	8,571
為替換算調整勘定	675	718
退職給付に係る調整累計額	76	75
その他の包括利益累計額合計	29,270	35,530
非支配株主持分	3,020	3,120
純資産合計	215,899	221,785
負債純資産合計	410,130	420,420

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	141,344	150,185
売上原価	118,381	124,857
売上総利益	22,963	25,328
販売費及び一般管理費	18,983	20,068
営業利益	3,980	5,259
営業外収益		
受取利息	0	3
受取配当金	422	472
持分法による投資利益	180	81
その他	315	325
営業外収益合計	918	883
営業外費用		
支払利息	84	85
ギフト券廃止関連損益	-	61
その他	145	109
営業外費用合計	230	256
経常利益	4,668	5,887
特別利益		
固定資産売却益	1	10
その他	26	-
特別利益合計	28	10
特別損失		
固定資産売却損	0	0
固定資産除却損	300	259
減損損失	53	19
火災損失	2,239	-
その他	25	25
特別損失合計	2,618	304
税金等調整前四半期純利益	2,078	5,593
法人税等	683	1,925
四半期純利益	1,395	3,668
非支配株主に帰属する四半期純利益	51	79
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,343	3,588

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	1,395	3,668
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,470	6,184
繰延ヘッジ損益	54	36
為替換算調整勘定	465	61
退職給付に係る調整額	39	4
持分法適用会社に対する持分相当額	△1	△5
その他の包括利益合計	△912	6,282
四半期包括利益	482	9,950
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	408	9,848
非支配株主に係る四半期包括利益	74	102

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,078	5,593
減価償却費	4,244	4,283
減損損失	53	19
持分法による投資損益 (△は益)	△180	△81
のれん償却額	25	27
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	0	7
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△2,326	△2,068
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△201	△220
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	91	129
固定資産除売却損益 (△は益)	298	249
受取利息及び受取配当金	△422	△476
支払利息	84	85
未収入金の増減額 (△は増加)	794	1,159
売上債権の増減額 (△は増加)	△3,164	△2,356
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1,427	△2,346
仕入債務の増減額 (△は減少)	4,285	1,190
その他	△515	1,074
小計	3,718	6,270
利息及び配当金の受取額	479	528
利息の支払額	△89	△96
法人税等の支払額	△1,921	△1,480
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,186	5,222
投資活動によるキャッシュ・フロー		
貸付けによる支出	△1	△4
貸付金の回収による収入	1	7
有形及び無形固定資産の取得による支出	△4,732	△4,493
有形及び無形固定資産の売却による収入	17	17
投資有価証券の取得による支出	△492	△4
その他	31	49
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,176	△4,428
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	312	△117
長期借入金の返済による支出	△216	△223
自己株式の取得による支出	△0	△1
配当金の支払額	△3,975	△3,974
非支配株主への配当金の支払額	△2	△2
その他	△190	△179
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,073	△4,498
現金及び現金同等物に係る換算差額	179	17
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△6,882	△3,687
現金及び現金同等物の期首残高	19,979	20,338
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	326	-
現金及び現金同等物の四半期末残高	13,423	16,651

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント (注) 1				その他 (注) 2	合計	調整額 (注) 3	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 4
	乳製品	飲料・ デザート類	飼料・種苗	計				
売上高								
顧客との契約から 生じる収益	58,202	60,348	13,853	132,403	8,940	141,344	—	141,344
外部顧客への売上高	58,202	60,348	13,853	132,403	8,940	141,344	—	141,344
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,656	28	306	3,991	3,178	7,170	△7,170	—
計	61,858	60,376	14,160	136,395	12,119	148,515	△7,170	141,344
セグメント利益	2,830	497	422	3,750	205	3,956	24	3,980

(注) 1. 報告セグメントの売上高は、主に「商品または製品の販売に係る収益」によるものです。

2. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、共同配送センター事業および不動産賃貸事業等が含まれております。売上高は、主に「配送サービスに係る収益」によるものです。

3. セグメント利益の調整額24百万円は、セグメント間の取引消去金額であります。

4. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行なっております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント (注) 1				その他 (注) 2	合計	調整額 (注) 3	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 4
	乳製品	飲料・ デザート類	飼料・種苗	計				
売上高								
顧客との契約から 生じる収益	61,645	64,646	14,166	140,458	9,726	150,185	—	150,185
外部顧客への売上高	61,645	64,646	14,166	140,458	9,726	150,185	—	150,185
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,779	26	338	4,144	3,109	7,254	△7,254	—
計	65,424	64,673	14,504	144,603	12,836	157,439	△7,254	150,185
セグメント利益	2,895	1,128	534	4,558	670	5,229	30	5,259

(注) 1. 報告セグメントの売上高は、主に「商品または製品の販売に係る収益」によるものです。

2. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、共同配送センター事業および不動産賃貸事業等が含まれております。売上高は、主に「配送サービスに係る収益」によるものです。

3. セグメント利益の調整額30百万円は、セグメント間の取引消去金額であります。

4. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行なっております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「(4)四半期連結財務諸表に関する注記事項(セグメント情報等)」に記載のとおりであります。